

# 地域いきいき健康マップ

日吉地区

produced by 大津市スポーツ推進委員協議会

## 1 日吉東照宮



比叡山麓に鎮座する神社。重要文化財の社殿は、本殿と拝殿を繋ぐ「権現造り」という様式を用い、できあがった社殿が素晴らしく、その様式を基に日光東照宮を再建したといわれている。

## 2 ケーブル坂本駅



石積みのある門前町坂本と、世界文化遺産である比叡山延暦寺の表参道として1927(昭和2)年に敷設された坂本ケーブル。登録有形文化財に選定された坂本駅と延暦寺駅間、日本最長の2025mを11分で結ぶ。

## 3 日吉大社



全国の日吉・日枝・山王神社の総本宮で、猿を神の使いとする。西本宮と東本宮を中心とする境内は国の史跡に指定される。4月の山王祭は1300年以上の歴史があり、11月のもみじ祭りでは坂本地区一帯を含めライトアップが行われる。

## 4 八講堂千体地蔵

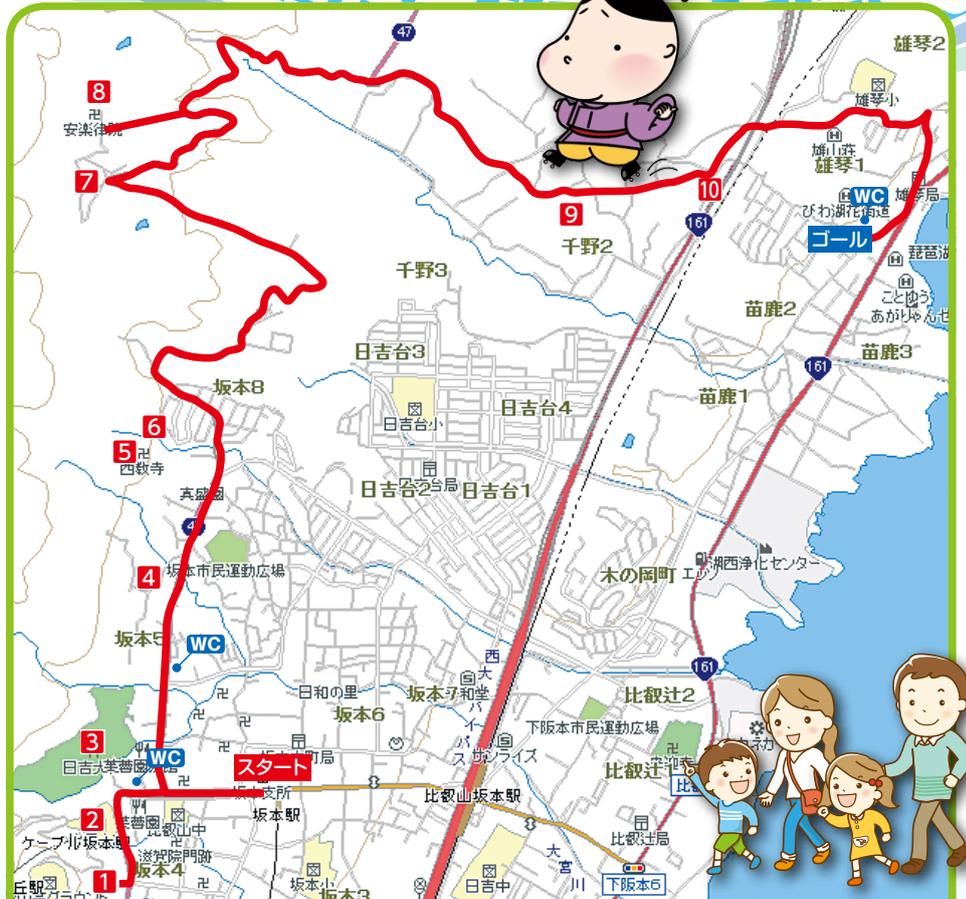


日吉大社から西教寺へと向かう山の辺の道沿いにある石仏。八講堂跡から紅染寺跡にかけての広範囲に無数の地蔵尊が数在されている。近世、田畑の耕作に際し地蔵尊が出てきて、誰言うことはなしにここに集められたのが千体仏地蔵である。

## 7 飯室谷不動堂



比叡山東麓、別所飯室谷の山腹にあり、本尊に不動明王像を安置し、比叡山千日回峰行の基点の一つとされている。慈覚大師が不動明王の靈感により発見したと伝えられる「闘伽の水井・明王水」は諸病平癒・健康増進の功德があるとされている。



スタート：京阪坂本駅 ゴール：おごと温泉観光公園

距離：約8km 消費カロリー：330kcal/50kg・430kcal/65kg

※コース途中の道が狭く、坂の多いコースとなっています。

## 5 西教寺



西教寺は聖徳太子の創建といわれ比叡山の良源・恵心僧とも草庵を結び、その後、室町時代に真盛上人が再興し、現在は天台真盛宗の総本山である。境内には豪壮な本堂、重要文化財の桃山客殿、明智一族の墓等見るべきものが多い。

## 6 明智一族の墓



西教寺の境内にあり、1571年信長の比叡山焼き討ちで当寺も焼の厄に遭った。その後、光秀は坂本城を築城西教寺の復興にもあたった。本能寺の変の後、山崎の合戦で敗れ、光秀一族とともに西教寺に葬られたと言われている。

## 8 安楽律院



安楽谷にある安楽律院は、横川飯室谷の別所にある。江戸時代中期、天台宗の教学刷新を目指した四分戒律兼学の寺として隆盛を極めたが、その後廃寺となり、今は山門と小堂等がわずかに残る。

## 9 安養院妙見堂



第18世天台座主元三慈恵大師の母、月子姫妙見菩薩を祀る安養院は、952年比叡山中興の祖、元三慈恵大師によって創建された天台寺院です。地元では月子姫を「妙見さん」と呼んでおり、安産・子授け・厄除けにご利益があるとされている。

## 10 千野の見晴台



1200年以上の歴史をもつとされる雄琴温泉の町並みと琵琶湖が一望できる見晴台。対岸の野洲市には近江富士(三上山)がそびえ、特に朝焼けは絶景です。また、四季折々に琵琶湖面の表情を楽しむことができます。

